

# 家庭学習の手引き

保管用 (見やすいところに貼ってください。)

## お子さんの力を伸ばすために



学習に対する意欲を高めることが大切です！

そのためには…

- ◆できるだけノートに目を通して、お子さんの学習の様子を把握してください。
- ◆間違いや、できなかった所を指摘するのではなく、頑張りや成果を褒めてあげてください。

緑小学校では全学年で同じドリルを使用し、全校で一体となって子どもたちの力を伸ばす取組を進めています。①授業中での練習→②宿題・家庭学習での活用→③グリーンタイム（朝学習）での活用、のくり返しで子どもたちに基礎学力を定着させたいと考えています。各ご家庭でも、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

## 家庭学習 緑小スタンダード

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| 1年生   | ・前期 宿題（プリント）            |
|       | ・後期 宿題（ドリルの問題をノートに解く課題） |
| 2年生以上 | ・宿題（ドリルの問題をノートに解く課題）    |
| 3年生以上 | ・宿題（ドリルの問題をノートに解く課題）    |
|       | +                       |
|       | ・自主課題（ノートにする）           |

※宿題は教師が出す課題です。上記のほかにも音読や日記などが宿題で出ることもあります。  
自主課題は自分で考えて決めた内容です。

## 宿題について

- ◆基本的には、ドリルの問題をノートに行います。（プリントの場合もあります）
- ◆答え合わせは、子どもたちが自分で行うことを目指します。ですが、低学年のうちは、お家の方のご協力が必要です。丸付けのご協力をお願いします。
- ◆間違えた問題には、印（○）を付けておきます。ドリルはくり返し取り組みますので、2回目以降にあっていれば○を塗りつぶします。（苦手な問題の把握と達成感を味わうためです）
- ◆ドリルを活用した宿題には、以下のような課題が出ます。

〈漢字ドリルの場合〉

- ① 新出漢字の欄をノートに写す。
- ② 「読む」のページをノートに写す。
- ③ 「書く」のページをノートに漢字で書く。

〈計算ドリルの場合〉

- ① 授業で取り組んだ内容の問題。
- ② 1度取り組んだ問題に、少し間をおいて取り組む。

## 家庭学習の習慣化のために

### ◆学習時間の目安

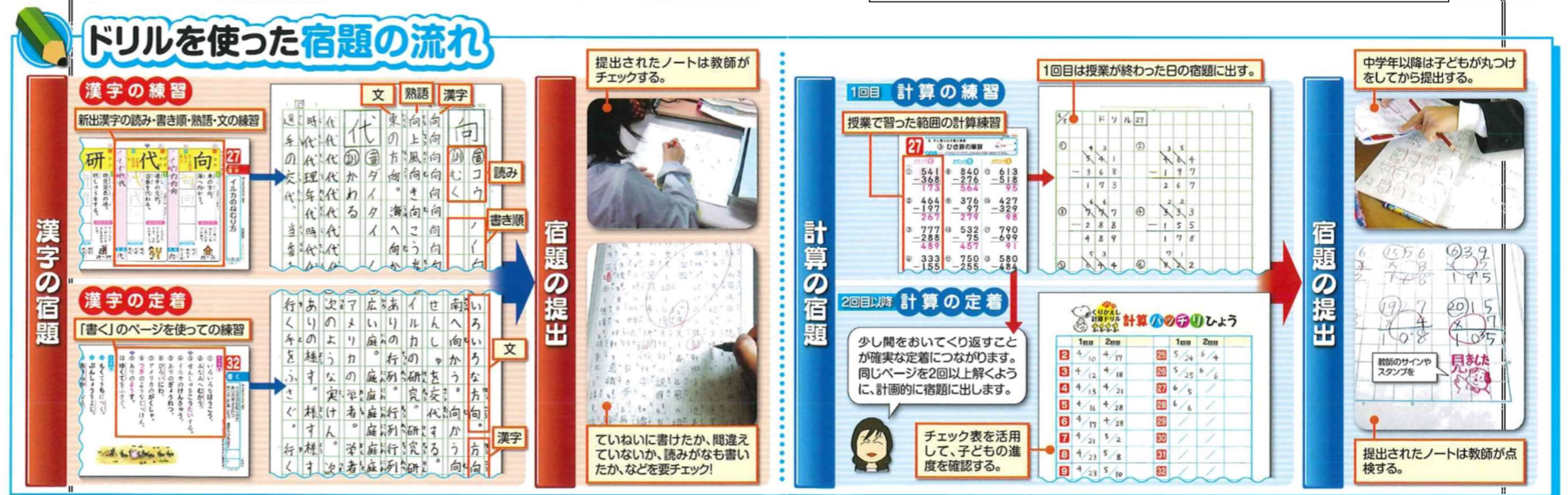
- ・学年×10分+10分が目安です。

### ◆規則正しい生活がカギ！

- ・早寝、早起き。
- ・朝食を必ずとる。
- ・朝の排便。
- ・自分で時間割や学習用具をそろえる。
- ・家に帰ったら、早めに学習をすませる。
- ・テレビやゲームは時間を決める。

### ◆学習の大切な3つのポイント

- ・学習する時はテレビを消す。  
（家族の協力が必要です。）
- ・正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方（三角持ち）。  
（姿勢が悪いとすぐ疲れてしまい、集中力が続きません。）
- ・机の上をきれいにかたづけする。  
（環境が整うと、思考もスッキリと整います。）



- ◆宿題が終わったら、+αで自主学習に取り組みます。何をしたらよいか困ったら、ドリルも活用できます！
- ◆宿題を忘れた子については、休み時間等を利用して取り組みます。

# ノートについて

◆学年で統一したものを使用したいと思います。全員に同じように指導していきたく考えていますので、各学年で指示のあった規格のものをご用意下さい。  
 ○1年生：18mmマス（12×8）      ○2年生：17mmマス（12mmマス）      ○3年生～6年生：5mm方眼罫リーダー罫入り

◆ノート学習のルール ☆下記の①～⑧は全校で取り組みます。

- ①日付を書く → ②開始時刻を書く → ③問題の番号を書く → ⑤答え合わせをする
- ⑥間違えた問題に再チャレンジする → ⑦学習のふり返りをする → ⑧終了時刻を書く

## （5年算数の例）

4/7(月) 3時～3時50分  
 ① 正確に計算をする。  
 ② たしかめ①

①	18	②	12	③	30
4)72	5)63	3)91			
4	5	9			
32	13	9			
32	10				
0	3				

④	150	⑤	131
7)735	3)394		
7	9		
35	9		
35	9		
0	4		
	3		

④ 105  
 7)735  
 7  
 35  
 35  
 0

⑤ 1問まちがえたけど、直してやり方がわかった。

ドリルの番号を書きます。

間違えた問題は、赤ペンでもう一度取り組みます。

ポイントに気をつけてやってみてね♪

## （3年漢字の例）

の(ふ) せ道口又メ先取  
 部取 ま路止口モ取取耳又  
 分と い(訓)音を点取(訓)音ル三  
 がい 路通じ口取・取とシ5十  
 出う 地路 る足取るコ 分日  
 な字 取取 取取 取取 分金  
 いの 家旅 ロ取り取 一 四時  
 こ月 路路 早ざ取 取 時(国語)  
 との だ 早い草取 取 取  
 部 つ道 早を取取 取 取  
 気分 く路 足すり取 取 取  
 づは せ道 路先取 取 取  
 く せ道 路取メ取取 取  
 こ耳 ま路 路モ点取 取  
 とと い 路旅 路を取 取  
 がち 路地路 路取取 取  
 でが 地路 路取取 取  
 たて 路路 路路 取取取  
 路路 路路 取取取

## 【予習に必要な道具は？】

それは教科書とノートです。  
 小学校で勉強する内容は、全て教科書に書いてあります。教科書を読んだ後、問題を解いたり、内容をノートにまとめたりします。

- ふいかえりは
- わかったこと
  - できるようになったこと
  - 気づいたこと
  - わからなかったこと
  - 知りたいこと
- などから書いてみよう

## 【予習をやってみよう！】

予習のメリット  
 授業がよく分かるようになる！  
 ↓  
 進んで手を挙げる！  
 ↓  
 勉強が分かり、楽しいと感じる！

## 《国語の予習》

国語の予習は簡単です。最も効果的な勉強方法は音読になります。次の学校の授業の部分を音読します。2～3時間分先を予習しておく、かなり学校での勉強は分かりやすくなります。

### ○予習の例

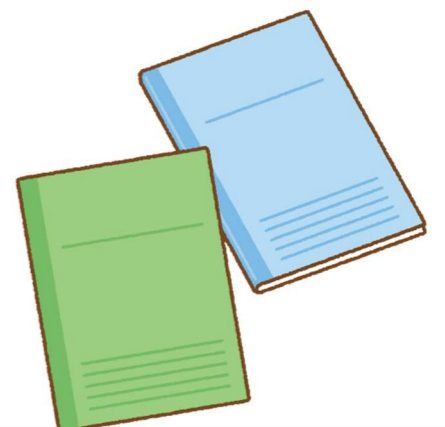
- ① 次の授業で勉強するところを音読する。(低学年は、ここまででもOK!)
- ② 分からない言葉を国語辞典で調べる。
- ③ 一番大切だと感じたところをノートに短くまとめる。(3年生以上は、ここが必要!)

「何が書かれていたか」「どういうことか」を意識すると、まとめやすいです。

## 《社会・理科の予習》

- 社会：「音読」と「言葉のピックアップ」「グラフや資料」からわかること
- 理科：「音読」と「何の実験・観察かまとめる」「実験と結果を図にまとめる」など

問題をどうやって解いていくのかを勉強しておくだけでOK!



下のマスまでくり返し練習します。